

# 第84回奥多摩溪谷駅伝競走大会実施要項

期 日 令和4年12月4日（日）

コース

（一般の部、大学の部、高校の部）  
青梅市役所前～JR奥多摩駅前折り返し

（女子の部、支会・自治会の部）  
御嶽駅前～青梅市役所前

（中学生の部、小学生の部）  
青梅市役所前～青梅信用金庫前折り返し

青 梅 市  
主 催  
青梅市陸上競技協会



奥多摩町



青梅信用金庫



JR 東日本





## 第 8 4 回 奥多摩溪谷駅伝競走大会要項

- 1 主 催 青梅市、青梅市陸上競技協会
- 2 主 管 青梅市陸上競技協会
- 3 協 賛 奥多摩町、青梅信用金庫、東日本旅客鉄道(株)八王子支社
- 4 後 援 (公財)東京陸上競技協会、(一社)青梅市スポーツ協会、青梅市自治会連  
合会、奥多摩町体育協会
- 5 協 力 青梅市スポーツ推進委員協議会
- 6 期 日 令和4年12月4日(日) 雨天決行
- 7 式 典 開会式 午前9時10分 青梅市役所  
(JR青梅線 東青梅駅下車) 競技者および大会関係者参列  
表彰式 青梅市役所  
(1) 中学生、小学生の部 午前11時30分  
(2) 女子の部、支会・自治会の部 午後1時30分  
(3) 一般の部、大学の部、高校の部 午後2時30分  
※規模を縮小して実施します。
- 8 スタート 一般、大学、高校の部 午前10時00分(青梅市役所前)  
中学生の部 午前10時20分(青梅市役所前)  
小学生の部 午前10時22分(青梅市役所前)  
女子の部 午前11時30分(JR御嶽駅前)  
支会・自治会の部 午前11時32分(JR御嶽駅前)
- 9 コー ス 一般、大学、高校の部  
青梅市役所前 ⇔ JR奥多摩駅前折り返し 44.8km  
女子、支会・自治会の部  
JR御嶽駅前 ⇒ 青梅市役所前 11.1km  
中学生、小学生の部  
青梅市役所前 ⇔ 青梅信用金庫本店前(周回) 7.2km
- 10 区 間 一般、大学、高校の部  
第1区 青梅市役所前 ⇒ 西東京農協二俣尾支店前 7,400m  
第2区 西東京農協二俣尾支店前 ⇒ 朝日運輸前 8,400m  
第3区 朝日運輸前 ⇒ JR奥多摩駅前 6,600m  
第4区 JR奥多摩駅前 ⇒ 朝日運輸前 6,600m  
第5区 朝日運輸前 ⇒ 西東京農協二俣尾支店前 8,400m  
第6区 西東京農協二俣尾支店前 ⇒ 青梅市役所前 7,400m  
女子、支会・自治会の部  
第1区 JR御嶽駅前 ⇒ 西東京農協二俣尾支店前 3,700m  
第2区 西東京農協二俣尾支店前 ⇒ 宮ノ平駅前 3,600m  
第3区 宮ノ平駅前 ⇒ 青梅市役所前 3,800m

- 中学生、小学生の部  
第1～4区 青梅市役所前 ⇔ 青梅信用金庫本店前 1,800m
- 11 参加資格 一般の部 区市町村、会社、工場、クラブを単位とするチーム編成  
大学の部 大学を単位とする学生によるチーム編成（ただし、合同チームは認める。）  
高校の部 高校を単位とするチーム編成（ただし、合同チームは認める。）  
女子の部 高校生以上によるチーム編成  
支会・自治会の部 青梅市・奥多摩町内の支会・自治会を単位とする18歳以上のチーム編成（ただし、高校生は除く。また、支会合同チームは認める。）  
中学生の部 青梅市・奥多摩町の中学校を単位とするチーム編成（ただし、合同チームは認める。）  
小学生の部 青梅市・奥多摩町に本拠を置く4年生以上によるチーム編成（小学校、スポーツ団体、子供会など）
- ※ 男女混成チームについて、一般、支会・自治会、小学生の部については認めますが、大学、高校、中学生および女子の部については認めません。  
※ 監督以外の重複登録についてはすべての部において認めません。  
※ 大会運営上、一般、大学、高校の部については4時間以内、女子、支会・自治会の部については1時間30分以内、中学生、小学生の部については45分以内に完走する力のあるチームに限ります。
- 12 チーム編成 一般、大学、高校の部  
競技者6名 補欠2名 監督1名 計9名《補欠重複登録不可》  
女子、支会・自治会の部  
競技者3名 補欠1名 監督1名 計5名《補欠重複登録不可》  
中学生、小学生の部  
競技者4名 補欠1名 監督1名 計6名《補欠重複登録不可》
- 13 参加費
- |          |      |         |
|----------|------|---------|
| 一般の部     | 1チーム | 15,000円 |
| 大学の部     | 1チーム | 13,000円 |
| 高校の部     | 1チーム | 10,000円 |
| 女子の部     | 1チーム | 8,000円  |
| 支会・自治会の部 | 1チーム | 8,000円  |
| 中学生の部    | 1チーム | 4,000円  |
| 小学生の部    | 1チーム | 4,000円  |
- 14 参加制限 一般参加のチームについては先着にて一般、大学、高校の部合わせて170チーム、女子、支会・自治会の部それぞれ50チーム、中学生の部は20チーム、小学生の部は50チームまで受け付けます。
- ※ 新型コロナウイルス感染対策の変更など、社会情勢の動向にもとづ

き、大会主催者側で参加チーム数を変更する場合があります。

15 申込方法

- (1) 青梅市役所ホームページ内にある奥多摩溪谷駅伝競走大会  
(<http://www.city.ome.tokyo.jp/soshiki/38/1517.html>) にアクセスし、部門別エントリーシート (Excel) 一般、大学、高校、女子、支会・自治会の部毎に入力してください。
- (2) 入力したExcelデータを下記メールアドレスに送付してください。  
送付先メールアドレス： ekidenome@ome-aaa.jp  
※ 受理されますと3日以内に返信メールが届きます。届かない場合はお問合せください。
- (3) 大会要項に同意し、参加申し込みをされる場合は、奥多摩溪谷駅伝競走大会部門別エントリーシートの「同意欄」に必ずチェックしてください。同意 (チェック) されない場合は、大会参加を認めません。
- (4) 手書きでのお申し込みはできませんのでご注意ください。
- (5) 中学生の部、小学生の部の申込み方法については、別に定めます。

16 振込方法

- (1) 入金確認後はじめて正式エントリーとなりますので、お申し込み後、必ず参加費をお振り込みください。
- (2) 以下の振込先口座へ、参加する種目の参加費をお振り込みください。  
※ 振込手数料については、参加者負担となります。  
ア ゆうちょ銀行からお振り込みの場合  
記号 00180-9  
番号 616610  
加入者名 青梅市陸上競技協会  
イ 他の金融機関からお振り込みの場合  
店名 ゆうちょ銀行〇一九 (ゼロイチキュウ)  
店番 019  
預金種目 2当座預金  
口座番号 0616610  
加入者名 青梅市陸上競技協会
- (3) お申し込み受付後は、新型コロナウイルス感染症拡大による大会中止等を含め、参加費の返還はいたしません。ただし、参加チーム数が定数を超えた場合は振込手数料を差し引いた参加費をお返しします。
- (4) 窓口での現金および現金書留等は受け付けません。

17 申込期限

令和4年10月28日 (金)

18 競技者変更

- (1) 特別な事情で登録済競技者を変更する場合は、令和4年11月18日 (金) までに競技者変更届をメールで送付してください。変更方法は、Excelに選手全員を記入し、変更のあった選手部分を赤字で記入

してください。ただし、プログラムに掲載される選手名は、11月4日（金）までに提出のあった変更分となります。

- (2) 大会当日の競技者変更は、補欠競技者による補充以外認めません。  
(競技者間による区間変更不可)

19 競技規定

- (1) 競技規則は、2022年度日本陸上競技連盟競技規則、同駅伝競走規準および本大会申合せ事項によります。
- (2) 本大会は、上記の規則・基準および申合せ事項にもとづくほか、「第84回奥多摩溪谷駅伝競走大会感染症対策ガイドライン」の記載事項によることとし、大会主催者（競技役員、審判員等）の指示に必ず従ってください。
- (3) 競技者は、必ず道路の左側を走行してください。
- (4) 競走には、自転車、自動車等の伴走は一切認めません。
- (5) 一般、大学、高校の部の第1区、第2区、第4区、第5区、第6区、女子および支会・自治会の部の第1区、第3区ならびに中学生、小学生の部の全区間において、着順判定および記録計測に自動判定システムを使用します。その他の区間においては競技役員による着順判定および記録計測を行います。

なお、記録結果は速報値としてWeb上（中学生、小学生の部は除く）に公開予定です。

- (6) 交通規制の必要上、一般、大学、高校の部については、下記区間で繰上げ出発をしますので、審判員の指示に従ってください。

※注 3区……11時30分、4区……12時10分 5区……12時50分、6区……13時30分
---

- (7) 繰上げ出発後において、前走者が著しく遅いため交通規制上支障があると判断した場合は、審判長はその前走者の競走を中止させることができます。

20 競技終了

14時25分に競技を終了します。終了後は役員の指示に従い、速やかに走路を空けてください。

21 表彰

- (1) 団体表彰

ア 一般、大学、高校の部

優勝～6位のチームまで

イ 女子の部

優勝～6位のチームまで

ウ 支会・自治会の部

優勝～3位のチームまで

エ 中学生、小学生の部

優勝～3位のチームまで（男女別）

※小学生の部の男女混成チームは男子チームとみなします。

(2) 区間最高記録者

区間最高記録者については、大会翌日の14時以降に青梅市ホームページに掲載し、賞状・楯を後日該当者に郵送します。なお、支会・自治会、中学生、小学生の部は表彰の対象外とします。

22 参加賞 一般、大学、高校、中学生、小学生の部は青梅市役所で、女子、支会・自治会の部は御岳交流センターで、走者のみに当日授与します。ただし中学生、小学生の部においては、補欠にも授与します。

23 個人情報 大会主催者は取得した参加者の個人情報の重要性を認識し、法令および個人情報保護法に基づき取り扱いを行います。取得した個人情報を参加案内、記録作成、通知、関連物製作、発送、写真販売等のため大会協賛社を含む業務委託先への提供を行います。また、申込内容について大会主催者、委託先から問合せをさせていただく場合があります。(大会の映像、写真、記事、個人記録などが新聞・テレビ・雑誌・インターネットに掲載されますが、その権利は大会主催者に属します。)

24 その他 (1) 当日の参加チーム受付は、一般、大学、高校の部は午前8時から午前9時まで青梅市役所(出発点)、中学生、小学生の部は午前8時30分から午前9時30分まで青梅市役所、女子、支会・自治会の部は午前9時30分から午前10時30分まで御岳交流センターにて別表「第84回奥多摩溪谷駅伝競走大会選手健康管理表1」を提出してください。提出確認により参加とみなします。

(2) アスリートビブス(大会主催者にて用意)、プログラムは事前に代表者へ送付する予定です。複数チームをお申し込みされている場合は、まとめて送付いたします。

なお、大会当日、アスリートビブスを必ず持参し、区間ごとに付け間違いのないようにしてください。

(3) タスキは、第1走者の最終招集(コール)時に渡します。レース終了後必ず返却してください。なお、タスキには計測チップが装着されています。紛失時には実費負担となります。

(4) 競技終了後は速やかにお帰りください。

(5) 競技者の各中継所への配置は、各チーム自主的に行ってください。

(6) 会場周辺には駐車場が少ないため、各チームとも電車を利用してお越しください。なお、マイクロバス等の大型車両を利用する場合は、事前に大会事務局へご相談ください。また、各区间への競技者配置は電車にてお願いします。

(7) 競技中の事故については、応急処置のみ大会主催者で行いますが、

その後の責任は負えませんので十分注意してください。なお、スポーツ傷害保険は、大会主催者が加入します。

- (8) 盗難防止のため、手荷物は、各チームとも責任をもって管理してください。
- (9) 新型コロナウイルス感染症対策について、「第84回奥多摩溪谷駅伝競走大会感染症対策ガイドライン」を、参加選手、チーム関係者全員が必ず一読し、競技に臨んでください。

25 問合せ先

〒198-8701 東京都青梅市東青梅1丁目11番地の1  
青梅市経済スポーツ部スポーツ推進課 駅伝大会事務局  
電話番号 0428-22-1111 (代表) (内線2338)  
FAX番号 0428-25-2222



## 第 8 4 回 奥多摩溪谷駅伝競走大会 中学生、小学生の部要項

- 1 日程 令和 4 年 1 2 月 4 日 (日)
- 2 参加資格
  - (1) 小学生の部 (男子・女子)  
青梅市・奥多摩町に本拠を置く 4 年生以上によるチーム編成  
(小学校、スポーツ団体、子供会など)  
※男女混成チームを認めます (男子チームとみなします)  
※監督以外の重複登録は認めません。  
※ 4 5 分以内に完走する力のあるチームに限ります。
  - (2) 中学生の部 (男子・女子)  
青梅市・奥多摩町の中学校を単位とするチーム編成 (ただし合同チームは認める)  
※男女混成チームは認めません。  
※監督以外の重複登録は認めません。  
※ 4 5 分以内に完走する力のあるチームに限ります。
- 3 コース・区間  
小学生・中学生の部共通  
(コース) 青梅市役所 ⇄ 青梅信用金庫本店前 (周回) 7,200m  
(区間) 第 1 ~ 4 区 青梅市役所 ⇄ 青梅信用金庫本店前 1,800m
- 4 スタート時間  
(1) 小学生の部 10 時 22 分 (2) 中学生の部 10 時 20 分
- 5 チーム編成  
小学生・中学生の部共通  
競技者 4 名 補欠 1 名 監督 1 名 計 6 名 《補欠重複登録不可》
- 6 競技者変更
  - (1) 特別な事情で登録済競技者を変更する場合は、令和 4 年 1 1 月 1 8 日 (金) までに競技者変更届をスポーツ推進課へ提出してください。ただし、プログラムに掲載される選手名は、1 1 月 4 日 (金) までに提出のあった変更分となります。
  - (2) 大会当日の競技者変更は、補欠競技者による補充以外認めません。  
(競技者間による区間変更不可)
- 7 参加制限  
先着にて、小学生の部は 50 チーム、中学生の部は 20 チームまで受け付けます。
- 8 参加費  
小学生の部、中学生の部ともに 1 チーム 4,000 円  
※大会当日、補欠登録者を含め、参加賞をお渡しいたします。
- 9 申し込み  
申込用紙と出場承諾書に必要な事項を全て記入し、参加費を持参の上、下記申込受付期間内に青梅市役所 3 階スポーツ推進課窓口へ御提出ください。  
<申込受付期間> 令和 4 年 9 月 1 5 日 (木) から 1 0 月 2 8 日 (金)  
午前 9 時から午後 5 時 (土、日、祝日を除く)  
※ 9 月 2 9 日、1 0 月 6 日、1 3 日、2 0 日の木曜日は午後 8 時まで受け付けます。  
※ 上限に達した時点で受付を終了し、大会 HP にて周知します。
- 10 その他  
・納入後は、新型コロナウイルス感染症による大会中止を含め、参加費の返還はいたしません。  
・大会当日は健康管理表の提出確認により参加とみなします。必ずご持参ください。  
・当日の案内は事前に連絡責任者に送付する予定です。
- 11 問合せ スポーツ推進課 0428-22-1111 (内線 2339)

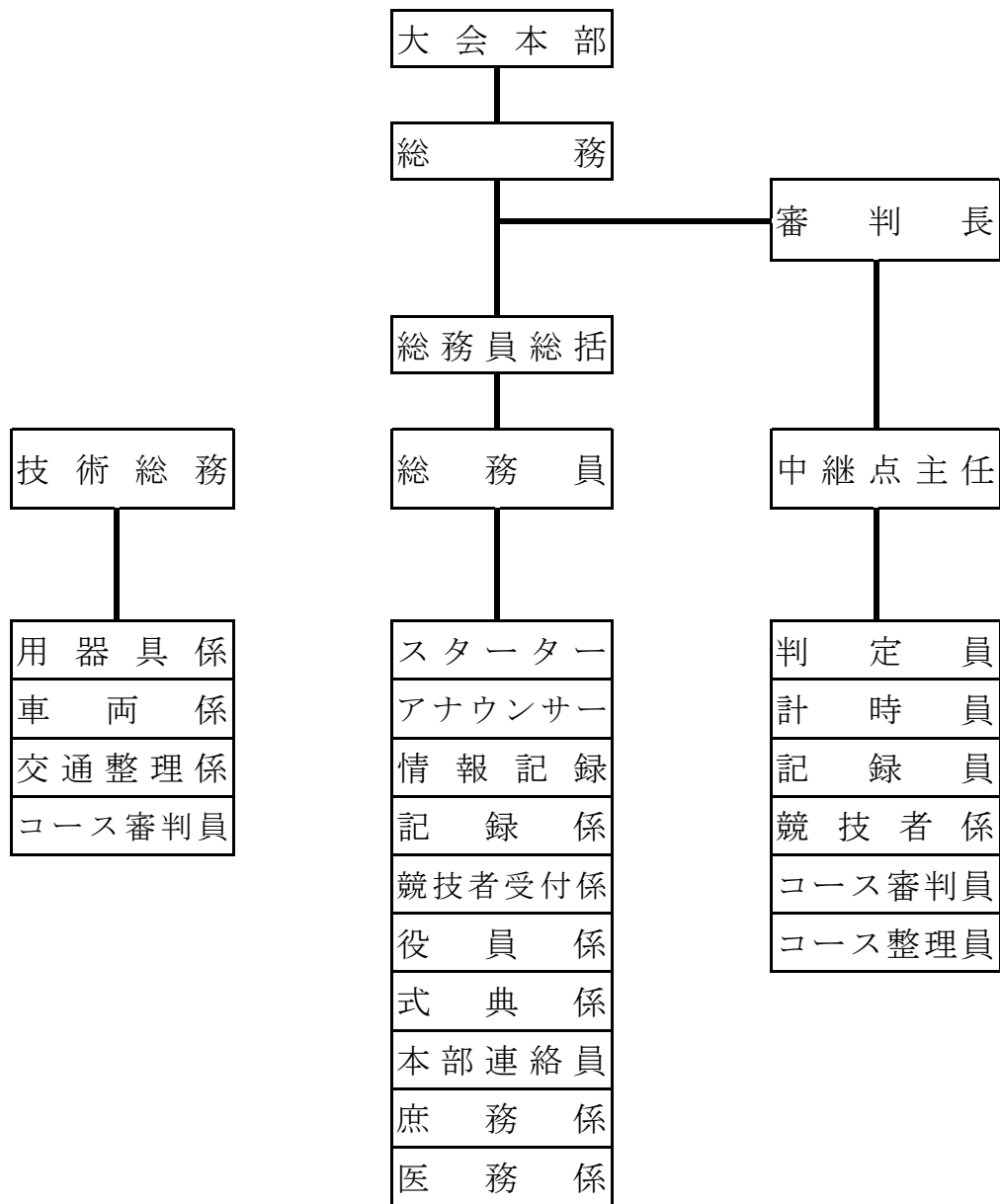
**【注意事項】**

- ※ 申込書は、1チームにつき1枚記入してください。
- ※ 出場承諾書は、出場競技者ごと（補欠含む）に保護者の方の署名を忘れずをお願いします。
- ※ 提出の際は、申込書と出場競技者ごとの出場承諾書をまとめてホチキス止めしてください。
- ※ 申込の順番とアスリートビブス（ゼッケン）の順番は関係ありません。
- ※ 競技中の事故等による身体の故障の場合、医師等が応急処置を行いますが、その後の治療費等は本人負担とし、主催者は一切の責任を負いません。各自十分に健康管理とケガに留意して競技に参加してください。（スポーツ傷害保険は主催者で加入）
- ※ 個人情報の取り扱いについては大会要項に記載がございます。ご確認ください。
- ※ 必ず全員が青梅市役所ホームページ内にある奥多摩溪谷駅伝【中学生、小学生の部】(<http://www.city.ome.tokyo.jp/soshiki/38/60773.html>)にて、第84回奥多摩溪谷駅伝競走大会感染症対策ガイドライン、大会要項等を一読し、競技に臨んでください。

# 大会役員

名誉会長	浜中啓一			
会長	齋藤寛			
副会長	中野人志	小山高義		
顧問	井上信治	森村隆行	増田明美	田中利雄
	平塚和則	野村有信	市川治郎	永井照夫
	鴨居孝泰	橋本雅幸	師岡伸公	杉山裕之
	古屋良司	岩浪岳史		
参与	鴻井伸二	寺島和成	山崎哲男	阿部悦博
	井上たかし	みねざき拓実	ぬのや和代	ひだ紀子
	藤野ひろえ	片谷洋夫	大勢待利明	榎澤誠
	湖城宣子	迫田晃樹	山田敏夫	島崎実
	天沼明	久保富弘	小山進	山内公美子
	野島資雄	下田盛俊	大野容義	稲葉恭子
	百合陽子	杉本洋	藤野強	市川幸次
	小椋勝宏	神尾和弘	馬場洋	
	小鷹二郎	星野由援		
大会委員長	福島信久			
副委員長	中村精吉	武村亨	吉崎龍男	
委員	岩浪良夫	田中伸佳	佐藤智昭	野崎誠一郎
	梅津秀一	関沢仁	浜野徳寿	荒木大輔
	佐野元明	萩原和秋	早坂崇	大井厚志
	佐藤春視	田中由美	久保光弘	
	野島信一	高松佳奈	益子裕	

競技役員(運営組織)および任務別責任系統編成表



事務局

事務局長

吉崎 龍男

事務局員

福島 信久

中村 精吉

武村 亨

梅津 秀一

野島 信一

高松 佳奈

益子 裕

コース図

別図1参照

## 自主警備体制

### (1) コース整理員

各区間内500m間隔に1人を配置し、大会観衆の整理にあたるとともに、競技者の走行に支障のないように努める。

- (ア) 観衆のコース上への飛び出しおよび、物の投てき防止
- (イ) コース上への犬の飛び出し防止
- (ウ) 塀、ヒサシ等の危険個所からの観衆の排除
- (エ) コースへ侵入した車両の整理誘導

### (2) コース安全係

青梅市交通安全協会員が当たり、警察官との連絡を密接に取り、交差点等において交通上の支障がないように努める。

### (3) 医務車

大会本部及び中継点と連絡調整を行い、事故に対処する。

### (4) 交通整理係

各交差点(市役所下、成木街道入口、市民会館南、千ヶ瀬五丁目、東青梅四西、青梅郵便局前)に2～5人配置し(セーフティ・コーンを並べる)現場警察官の指示に従い交通整理を行う。

また、各中継点および市役所前、東青梅駅前、青梅駅前に4～6人配置して、観客が走路に入り込まないようにロープ等を張り、競技者等の走行に支障のないように努める。特に、折り返し地点となる奥多摩駅周辺には14人程度の配置をおこない交通整理に努める。

### (5) 緊急時の対応

#### (ア) 競技中

緊急事態が発生した場合、直近の役員は適切な方法で、中継点主任に報告する。中継点主任は、ただちに電話にて、大会本部へ通報し、同本部の指示を受け適切な手段を講じる。

#### (イ) 火災等災害時の対応

コース上および付近において災害(火災等)が発生した場合には、本部(大会本部、警備本部)の指示により現場の警察官、コース安全係員および大会役員が一体となって、対処する。

## 出発・決勝点および各中継点略図

- |                      |  |     |
|----------------------|--|-----|
| (1) 一般、大学、高校の部       |  |     |
| 出発・決勝点 (青梅市役所前)      |  | 別図2 |
| 二俣尾中継点 (西東京農協二俣尾支店前) |  | 別図3 |
| 古里中継点 (朝日運輸前)        |  | 別図4 |
| 奥多摩折り返し点・中継点 (奥多摩駅前) |  | 別図5 |
| (2) 女子、支会・自治会の部      |  |     |
| 出発点 (JR御嶽駅前)         |  | 別図6 |
| 二俣尾中継点 (西東京農協二俣尾支店前) |  | 別図3 |
| 宮ノ平中継点 (宮ノ平駅前)       |  | 別図7 |
| 決勝点 (青梅市役所前)         |  | 別図2 |
| (3) 中学生、小学生の部        |  |     |
| 全体図                  |  | 別図8 |
| 出発・中継・決勝点 (青梅市役所前)   |  | 別図9 |

## 中継点通過予定時刻

- |                      | 先頭     | 最後尾    |
|----------------------|--------|--------|
| (1) 一般、大学、高校の部       |        |        |
| 青梅市役所前 (スタート)        | 10時00分 |        |
| 二俣尾中継点 (西東京農協二俣尾支店前) | 10時25分 | 10時50分 |
| 古里中継点 (朝日運輸前)        | 10時50分 | 11時30分 |
| 奥多摩中継点・折り返し          | 11時10分 | 12時10分 |
| 古里中継点 (朝日運輸前)        | 11時30分 | 12時50分 |
| 二俣尾中継点 (西東京農協二俣尾支店前) | 11時55分 | 13時40分 |
| 青梅市役所前 (ゴール)         | 12時20分 | 14時25分 |
| (2) 女子、支会・自治会の部      |        |        |
| JR御嶽駅前 (女子スタート)      | 11時30分 |        |
| (支会・自治会スタート)         | 11時32分 |        |
| 二俣尾中継点 (西東京農協二俣尾支店前) | 11時40分 | 11時55分 |
| 宮ノ平中継点 (宮ノ平駅前)       | 11時50分 | 12時20分 |
| 青梅市役所前 (ゴール)         | 12時10分 | 12時45分 |
| (3) 中学生、小学生の部        |        |        |
| 青梅市役所前 (中学生スタート)     | 10時20分 |        |
| 青梅市役所前 (小学生スタート)     | 10時22分 |        |
| 青梅市役所前 (ゴール)         | 10時50分 | 11時00分 |

## 参加選手

プログラム参照 (11月中旬作成予定)

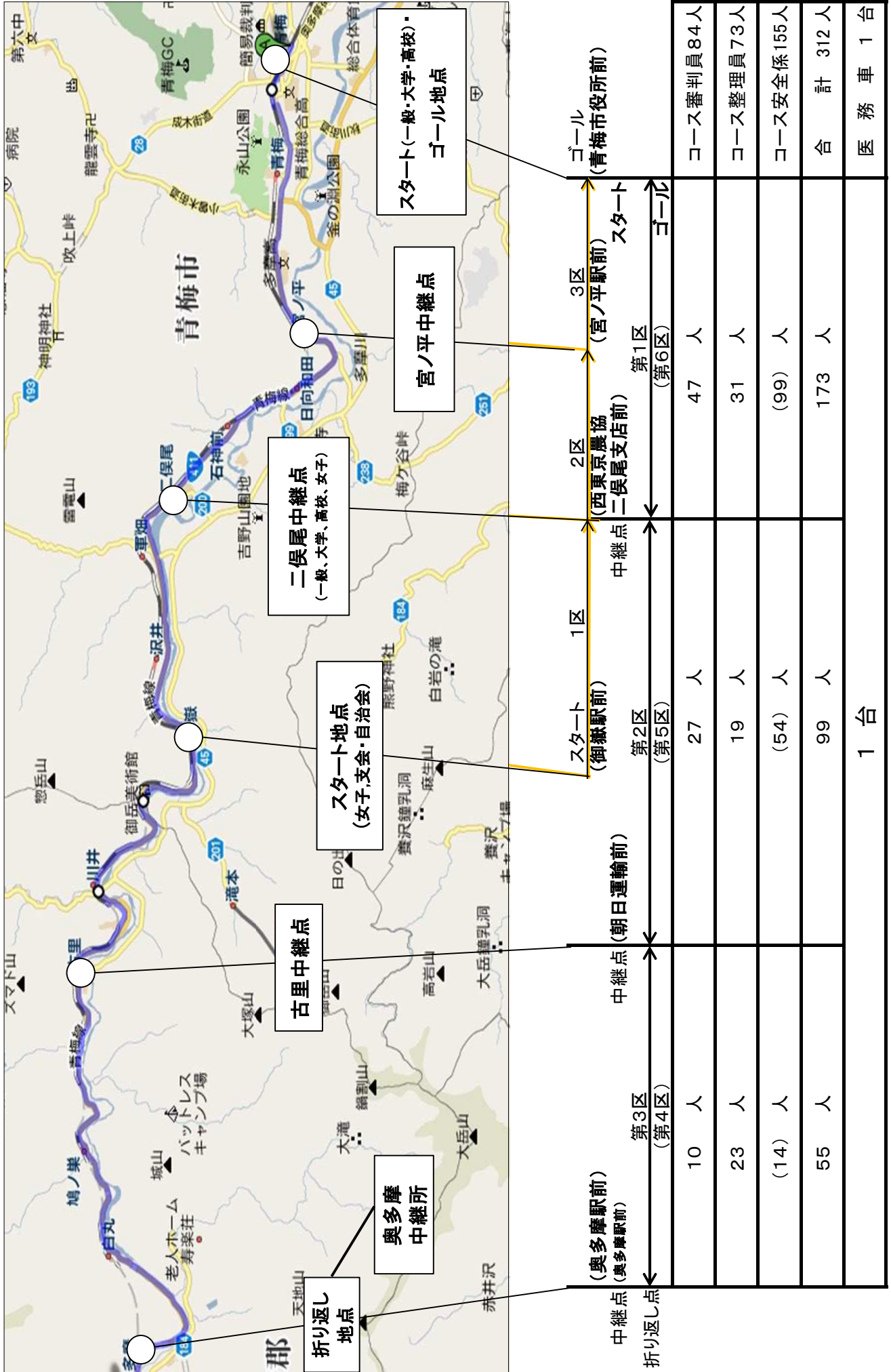
## その他

- (1) 各中継点に、メガホンとロープを必要備品として備える。
- (2) 出発・決勝点（青梅市役所前）に、放送設備を設置し、大会運営の万全を図る。
- (3) 放送車2台を使用し、コース上に配置する。

1号車は、一般、大学、高校の部の先頭車としてコース上の駐車場の排除放送等を行う。奥多摩中継点を折り返し、御岳出発点を過ぎ、女子の選手（パトカー）に追いついたところ（見えたところ）でコースから退き、市役所に戻る。

2号車は、一般、大学、高校の部スタート後、後方をついていき、御岳出発点まで「青梅街道が交通規制中である旨」の放送を行いながら御岳女子出発点に行く。御岳出発点で女子スタートの11時30分まで待機し、スタート時に女子選手の先頭に位置し、駅伝関係の放送をしながら本庁へ戻る。

- (4) 中継点主任は、腕章を着用する。



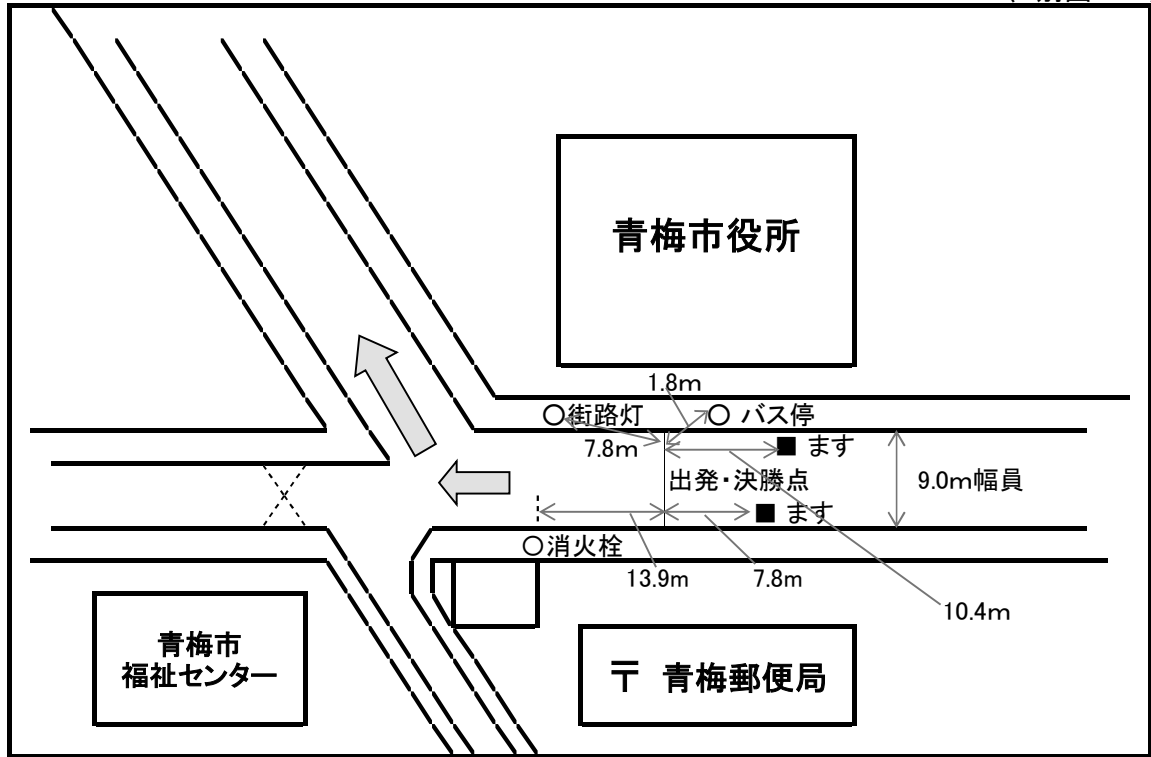


# ＝ 各中継点略図 ＝

## ＝ 各中継点略図 二

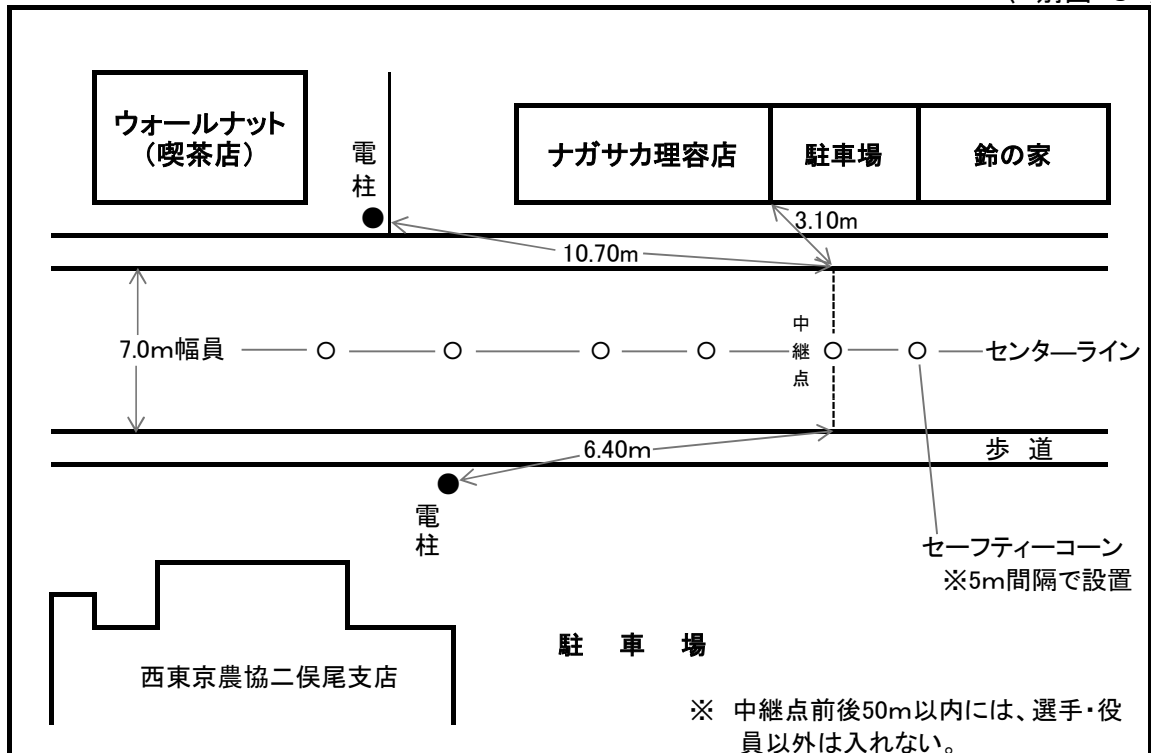
○出発決勝点(青梅市役所前)

〈 別図 2 〉



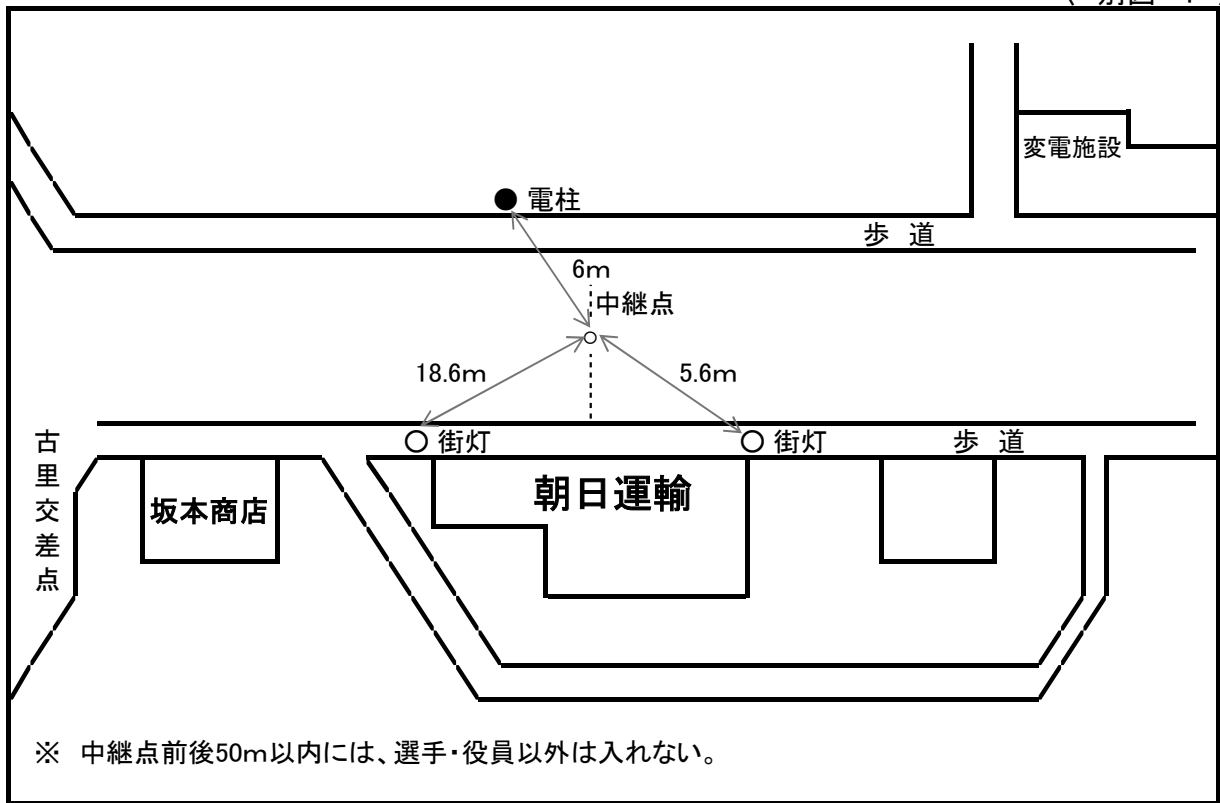
○二俣尾中継点(西東京農協二俣尾支店前)

〈 別図 3 〉



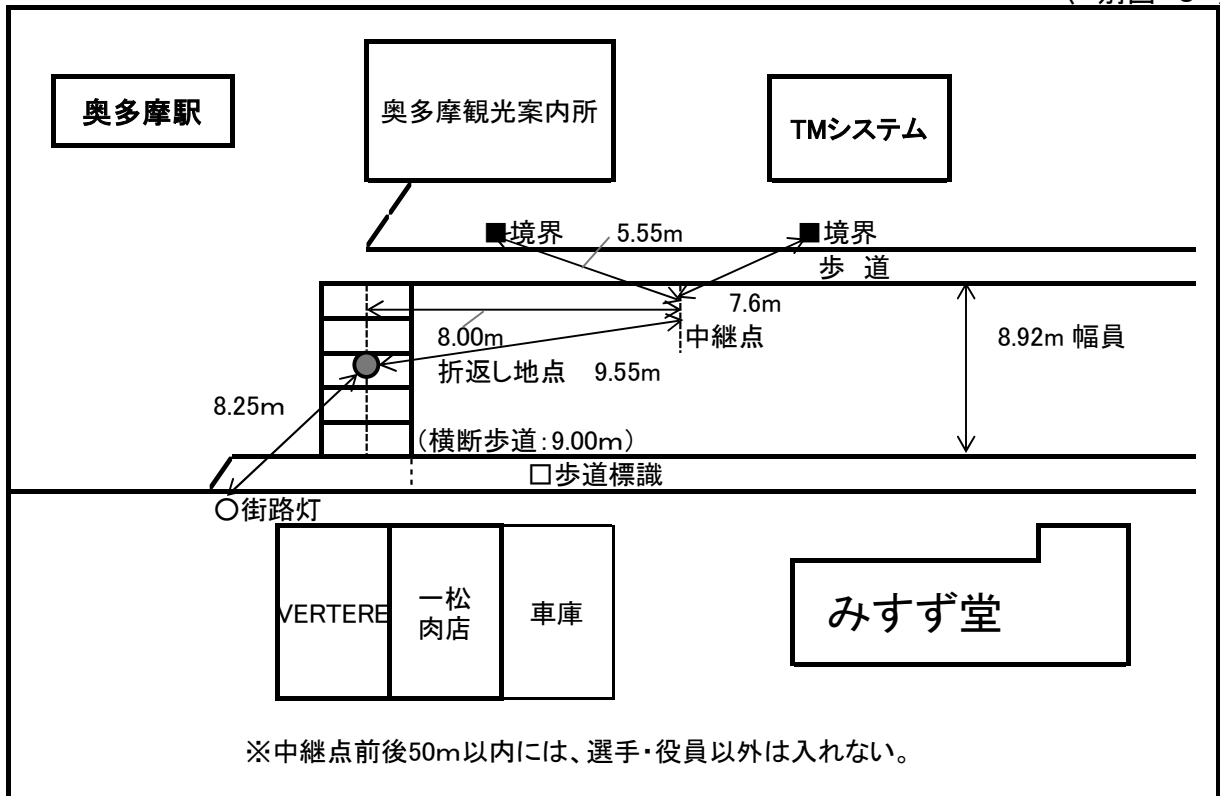
○古里中継点(朝日運輸前)

〈別図 4〉

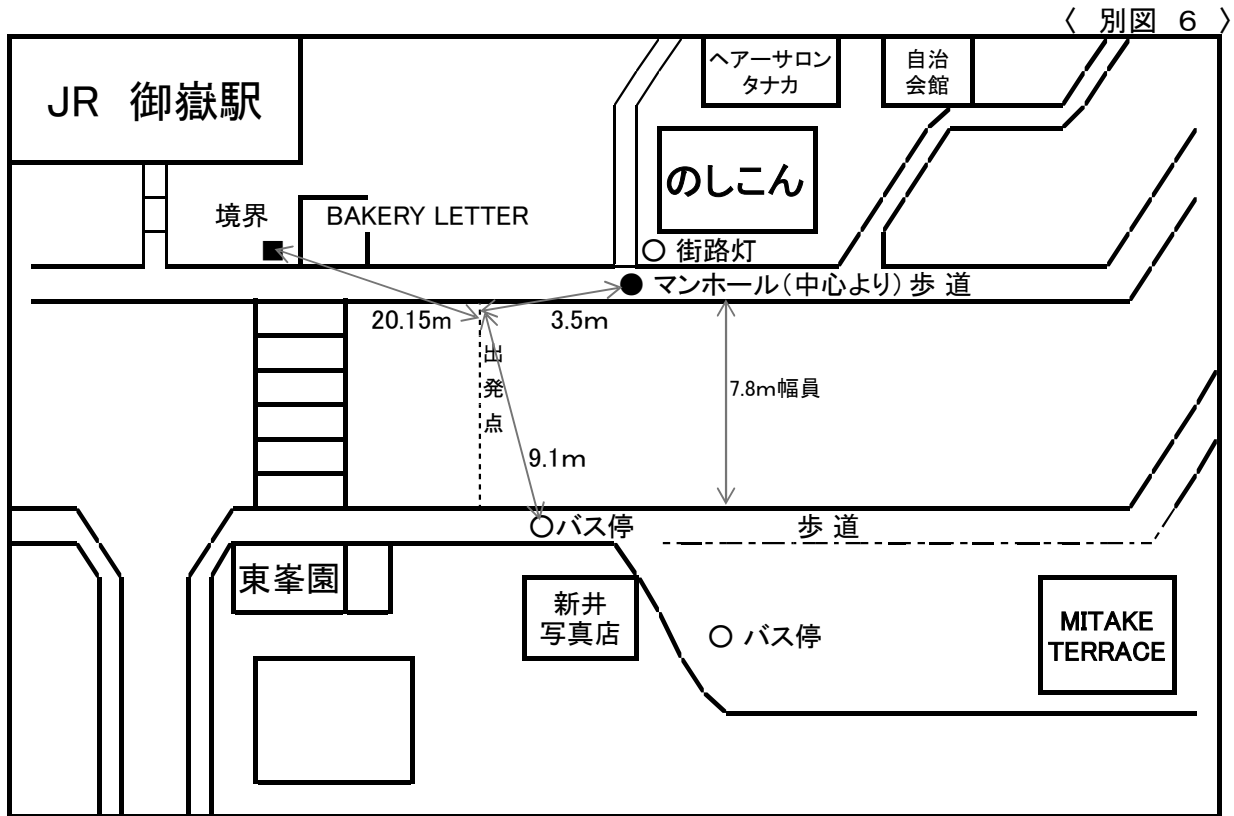


○奥多摩中継点・折り返し点(奥多摩駅前)

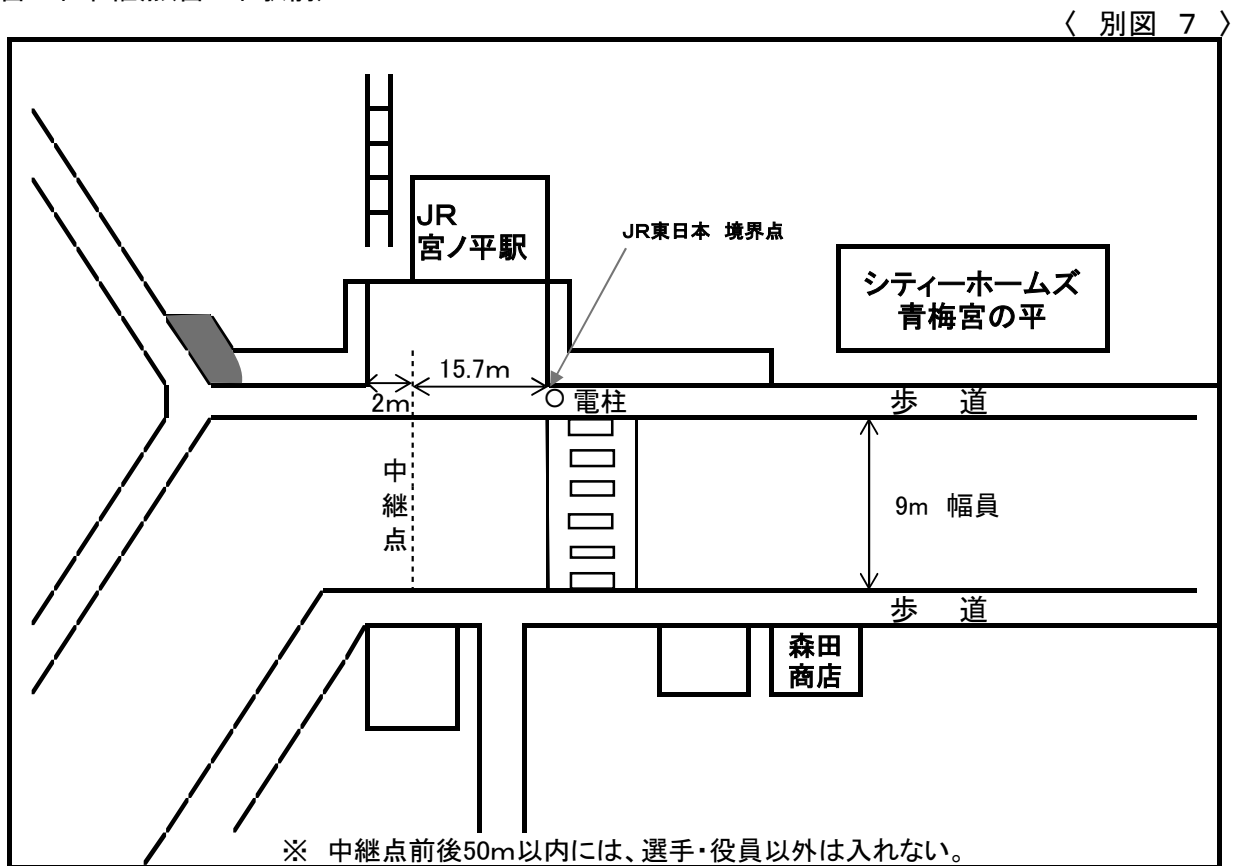
〈別図 5〉



○女子の部出発点(御嶽駅前)



○宮ノ平中継点(宮ノ平駅前)

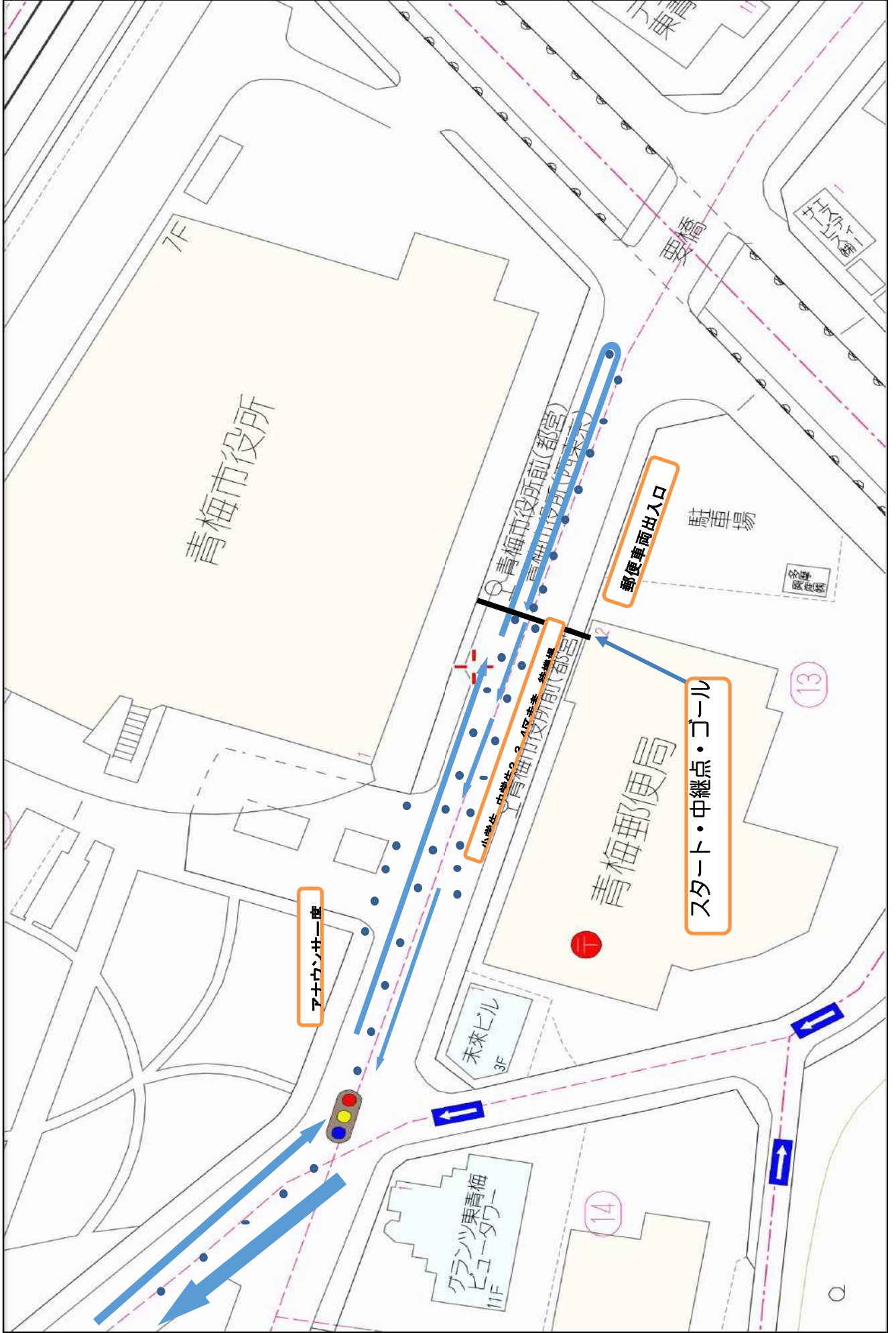


# 小学生、中学生の部 コース全体図 (1. 8 km)

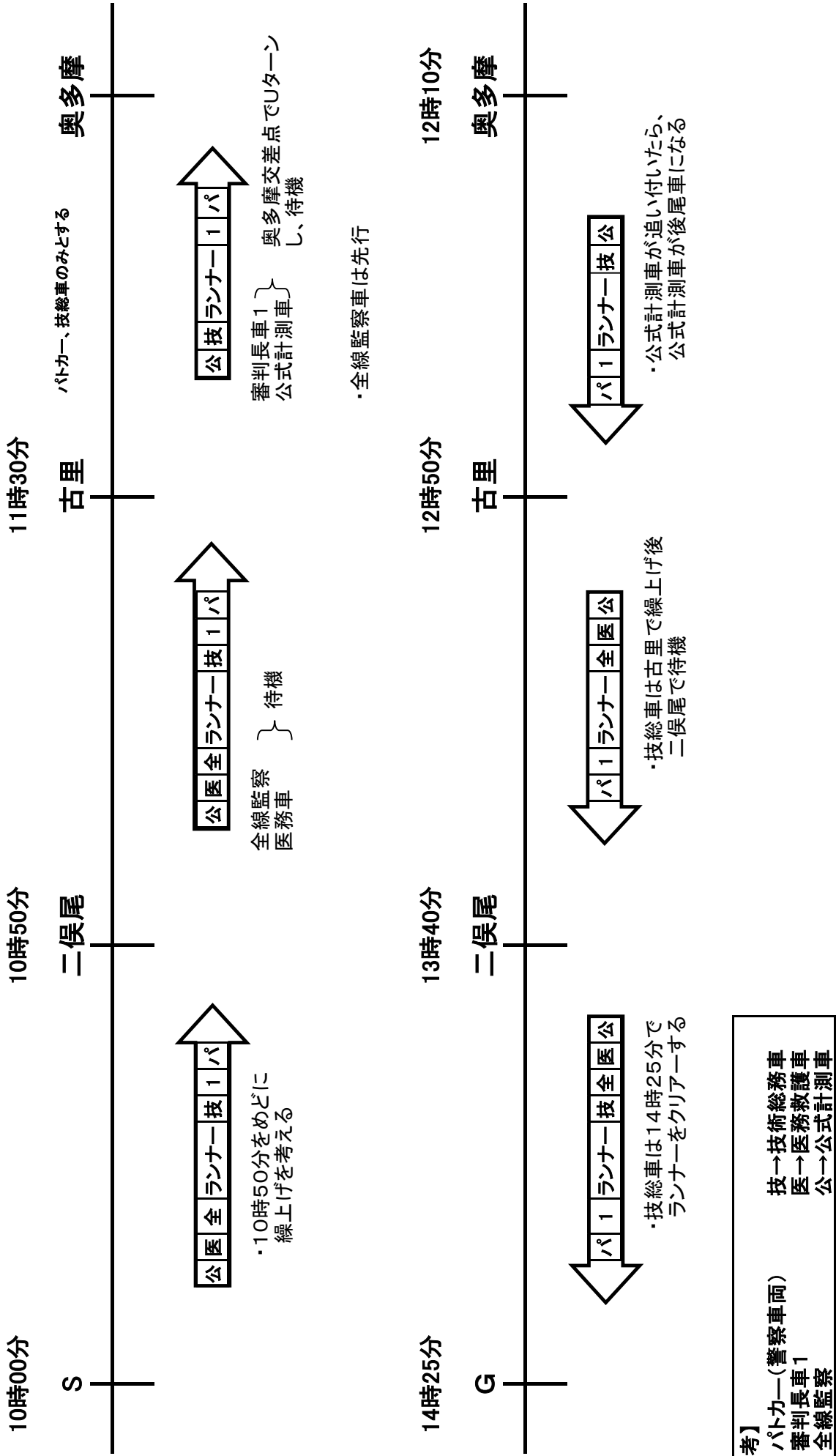
<別図8>

【コース】 青梅市役所前スタート地点 → 青梅信用金庫前(折り返し) → 青梅市役所スタート地点を通過 → 折り返し点→スタート地点でタスキを渡す





# 第84回 奥多摩溪谷駅伝車列及運行表



<b>【参考】</b>	技→技術総務車
パ→パトカー(警察車両)	医→医務救護車
1→審判長車1	公→公式計測車
全→全線監察	

